

**『2025 アジアデジタルアート大賞展 FUKUOKA』 受賞者決定！**

九州大学と福岡県・福岡市などが中心となって主催するメディアアートコンペティション『2025 アジアデジタルアート大賞展 FUKUOKA (ADAA)』は、北部九州からデジタルコンテンツの創造を担う高度な技能と豊かな感性を持つクリエイターの発掘・育成の場として 2001 年にスタートしました。

25 回目を迎える今回のコンペティションで、世界 15 の国と地域から 591 点の応募があり、アジアデジタルアート大賞をはじめとする計 53 点の受賞作品を選定しました。受賞者の発表は 2025 年 11 月 28 日（金）午後に行われ、九州大学からは経済産業大臣賞を含む全 7 作品が受賞しました。

受賞結果は「アジアデジタルアート大賞展 FUKUOKA」公式 Web サイトにて公表するとともに、2026 年 3 月 3 日（火）～3 月 8 日（日）に受賞作品展を、2026 年 3 月 7 日（土）に表彰式を、福岡市美術館（福岡市中央区大濠公園 1-6）にて開催します。詳細は、ADAA 公式 Web サイト (<https://adaa.jp/>) をご確認ください。

**◇募集部門**

- 一般カテゴリー：静止画部門／動画部門／インタラクティブアート部門／エンターテインメント（産業応用）部門
- 学生カテゴリー：静止画部門／動画部門／インタラクティブアート部門／エンターテインメント（産業応用）部門

**◇各賞**

- アジアデジタルアート大賞：カテゴリー[一般][学生]全部門から最も優れた作品 1 点  
奨励金（公益財団法人柿原科学技術研究財団より 50 万円）を授与
- 大賞：アジアデジタルアート大賞に選ばれた部門を除く、カテゴリー[一般][学生]の各部門からそれぞれ 1 点
  - ・カテゴリー[一般][学生] 静止画部門・動画部門から 1 点：文部科学大臣賞を授与
  - ・カテゴリー[一般][学生] エンターテインメント部門から 1 点：経済産業大臣賞を授与
  - ・[学生]カテゴリー各部門の大賞に次世代育成支援として奨励金（公益財団法人柿原科学技術研究財団より 5 万円）を授与
- 優秀賞 ○入賞 ○福岡県知事賞 ○福岡市長賞（奨励金 10 万円を授与）

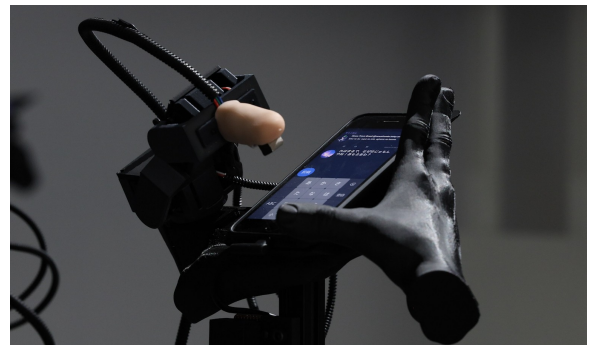
**<2025 アジアデジタルアート大賞 受賞作品>**

作品名：「tap of emptiness」

作者名：綿貫 岳海

支援：Flying Tokyo 2024

※主な受賞作品は添付資料を、その他の受賞作品は ADAA 公式 Web ウェブサイトをご覧ください。<https://adaa.jp/>



## 主な受賞作品

カテゴリ／部門	賞名	作品名	作者名（所属）
2025 アジアデジタルアート大賞 ※一般/インタラクティブアート部門から選出		tap of emptiness	綿貫 岳海 支援: Flying Tokyo 2024
一般／ 静止画部門	大賞	At Each Encounter, Imagine a Thousand Things	Giang Nguyen (Behalf Studio, RMIT University)
一般／動画部門	大賞／ 福岡県知事賞	環 -うごめく三十景-	西尾 秋乃、松井 美緒
一般／エンター テインメント (産業応用)部門	大賞／ 経済産業大臣賞	Hidden ghosts	藤井 俊貴（九州大学大学院芸術工学府 メディアデザインコース修士2年）、 須長 正治（九州大学大学院芸術工学 研究院 教授）
学生／ 静止画部門	大賞／ 福岡市長賞	月下羽衣	金子 笑大 (ASO ポップカルチャー専門学校)
	優秀賞	EYE	中務 航（九州大学芸術工学部メディア デザインコース3年）
	入賞	Equinox の幻想植物	張 航（九州大学大学院芸術工学府 未来共生デザインコース修士1年）
	入賞	Whisper of the Valley	景谷 蔵馬（九州大学芸術工学部 メディアデザインコース4年）
	入賞	花になって	重村 光陽（九州大学大学院芸術工学府 メディアデザインコース修士1年）
学生／動画部門	大賞／ 文部科学大臣賞	私を見つけて	まるあかり（東京藝術大学大学院）
	入賞	The Collector	奥 大智（九州大学芸術工学部メディア デザインコース4年）
学生／インタラ クティブアート 部門	大賞	Sphere(s)	榊原 礼彩（情報科学芸術大学院大学）
学生／エンター テインメント(産 業応用)部門	大賞	はいいろ を つく ろう	たんじなみ（東京藝術大学大学院）、 石田 滉人（東京大学大学院）
	入賞	Monokko	大塚 敏郎（九州大学芸術工学部 メディアデザインコース2025年卒業）、 後藤 汰誓（九州大学大学院芸術工学府 音響設計コース修士1年）、 石山 遼（九州大学大学院システム 情報科学府情報理工学専攻データ サイエンスコース）